

健やか



春日井市立柏原中学校
保健だより 2年生号
平成23年2月4日

2年生
学校保健委員会

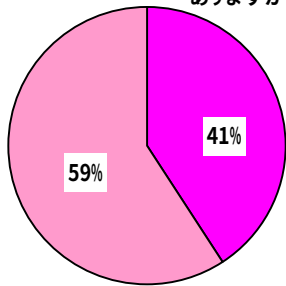
サイバー犯罪防止教育～自分や相手を大切にするために～

1月21日に学校保健委員会(2年生対象)を行いました。「携帯電話やパソコンに関するアンケート」の結果を、全国の実態と比較して報告しました。その後、愛知県警察本部サイバー犯罪対策室の河合宏一さんの講演を聞き、ネットコミュニケーションやサイバー犯罪について考えました。身近で便利な携帯電話やインターネットの良い面と悪い面を知り、自分が傷ついたり、相手を傷つけることのない、より良いコミュニケーションづくりに活かして欲しいと思います。生徒のみなさんも、発表を興味深く聞いていました。



☆☆☆☆☆☆☆☆ 柏中2年生の実態 ☆☆☆☆☆☆☆☆

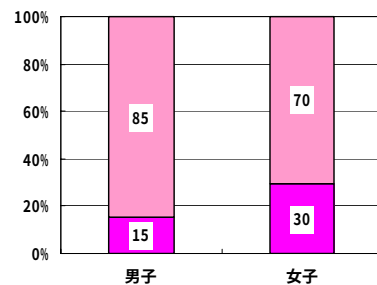
ブログやホームページに書き込みをしたことがありますか



■ はい
■ いいえ

41%の生徒がブログやホームページへの書き込みの経験があります。ネット上のコミュニケーションにおいても、相手を思いやる気持ちを忘れないようにしましょう。

携帯電話やパソコンの使い方についてあなたの家ではルールがありますか



■ いいえ
■ はい

男女ともにルールを決めている家は少ないです。この機会に一度、お子さんと携帯電話やパソコンの使い方について考えてみてはいかがでしょうか。

インターネットのルール

- 1、情報を発信するときは慎重に
取り消すことはできません
- 2、簡単に信用しない
うそや間違いがたくさんあります
- 3、困ったらすぐに相談する
信頼できる大人に相談をしましょう



こんなルールがありました

- ・1日1時間
- ・食事中は使わない
- ・料金を決めて使う など

サイバー犯罪でつかまる人が10代で増えています。サイバー犯罪は決して人ごとではありません。自分が被害者にも、加害者にもならないように、しっかりとルールを守って利用しましょう。

☆☆☆☆☆☆☆☆ サイバー犯罪防止教育を終えて ☆☆☆☆☆☆☆☆

サイバー犯罪は、とても簡単に引き起こされることで、決して自分に関係がないわけではないと分かりました。

1組 男子



自分も人ごとじゃないと思った。気をつけようと思った。

2組 男子



インターネットを利用するときは、相手のことや、自分の身を守れるような使い方をしていきたい

2組 女子

簡単に人の悪口を書い
てはいけないと思った。

4組 男子

携帯は便利だけど同時に
すごく危険だと感じた。

3組 男子

インターネットは、使い
方によって楽しくもあれ
ば怖くもあるものなんだ
なと思った。

4組 男子

もしサイバー犯罪に巻き込
まれてしまったら、自分だけ
で解決しようとせず、相談す
ることが大切だと分かった。

1組 女子

インターネットを使うと
きは、あらゆる可能性を考
えて、慎重に使うことが大
切だと思った。

3組 女子

ちゃんとルールを守っ
てインターネットを使おう
と思った。

4組 女子

一度書いたことは記録に残
り、消すことができないとい
うことをはじめて知った。

1組 女子

ネット上に、個人情報に登
録したり、のせたりしないよ
うにしようと思った。

5組 女子

インターネットの世界
では、知らない方が悪いの
で、法律やルールをきちん
と守って使っていきたい。

7組 男子

もっと自分の行動や書き込
みに責任を持つ必要があるな
あと思った。

5組 女子

インターネットは便利
で楽しいけど、危険がすぐ
近くにあると思って使おう
と思った。

6組 女子

携帯と上手に付き合っ
ていきたい。傷つく人が増え
るので、ネットに悪口は書
いてはいけない。

7組 女子

インターネットは良い面か
あるけど、悪い面もあるので、
気をつけようと思った。

6組 女子

気軽なクリックはダメ
だなあと改めて思った。

5組 男子

インターネット上の情
報をすぐに信用するの
ではなく、自分で確認するよ
うにしたい。

7組 男子

身近なことが犯罪につな
がるんだなと思った。

6組 男子

